

報告品目・新キット製品が薬価収載されましたのでお知らせいたします。

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	備考
1	117	内用薬	ジプレキサザイデイス錠 2.5mg	2.5mg1錠	138.30円	日本イーライ リリー	オランザピン	統合失調症 双極性障害における躁症状 及びうつ症状の改善	統合失調症：通常、成人にはオランザピンとして5～10mgを1日1回経口投与により開始する。維持量として1日1回10mg経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。ただし、1日量は20mgを超えないこと。 双極性障害における躁症状の改善：通常、成人にはオランザピンとして10mgを1日1回経口投与により開始する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日量は20mgを超えないこと。 双極性障害におけるうつ症状の改善：通常、成人にはオランザピンとして5mgを1日1回経口投与により開始し、その後1日1回10mgに増量する。なお、いずれも就寝前に投与することとし、年齢、症状に応じ適宜増減するが、1日量は20mgを超えないこと。	再審査期間中の規格追加
2	333	内用薬	イグザレルト細粒分包10 mg イグザレルト細粒分包15 mg	10mg1包 15mg1包	413.00円 588.40円	バイエル薬品	リバーロキサパン	非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制	通常、成人にはリバーロキサパンとして15mgを1日1回食後に経口投与する。なお、腎障害のある患者に対しては、腎機能の程度に応じて10mg1日1回に減量する。	再審査期間中の剤形追加
3	339	内用薬	エフィエント錠2.5mg	2.5mg 1錠	201.20円	第一三共	プラスグレル塩酸塩	経皮的冠動脈形成術(PCI)が適用される下記の虚血性心疾患 急性冠症候群(不安定狭心症、非ST上昇心筋梗塞、ST上昇心筋梗塞) 安定狭心症、陳旧性心筋梗塞	通常、成人には、投与開始日にプラスグレルとして20mgを1日1回経口投与し、その後、維持用量として1日1回3.75mgを経口投与する。	再審査期間中の規格追加
4	429	内用薬	アレセンサカプセル 150mg	150mg1カプセル	6,614.60円	中外製薬	アレクチニブ塩酸塩	ALK融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	通常、成人にはアレクチニブとして1回300mgを1日2回経口投与する。	再審査期間中の剤形追加

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	備考
5	429	内用薬	レナリドミドカプセル 2.5mg	2.5mg1カプセル	7,647.10円	セルジーン	レナリドミド水和物	再発又は難治性の多発性骨髄腫 5番染色体長腕部欠失を伴う骨髄異形成症候群	再発又は難治性の多発性骨髄腫 デキサメタゾンとの併用において、通常、成人にはレナリドミドとして1日1回25mgを21日間連日経口投与した後、7日間休薬する。これを1サイクルとして投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。 5番染色体長腕部欠失を伴う骨髄異形成症候群 通常、成人にはレナリドミドとして1日1回10mgを21日間連日経口投与した後、7日間休薬する。これを1サイクルとして投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。	再審査期間中の規格追加
6	624	注射薬	シプロキシサン注400mg	400mg200mL1袋	2,404円	バイエル薬品株	シプロフロキサシン	成人 (適応菌種) 本剤に感性のブドウ球菌属、腸球菌属、炭疽菌、大腸菌、クレブシエラ属、エンテロバクター属、緑膿菌、レジオネラ属 (適応症) 敗血症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、肺炎、腹膜炎、胆のう炎、胆管炎、炭疽 小児 (1) 一般感染症 (2) のう胞性線維症における緑膿菌による呼吸器感染に伴う症状の改善	成人 通常、シプロフロキサシンとして、1回400mgを1日2回、1時間かけて点滴静注する。患者の状態に応じて1日3回に増量できる。 小児 (1) 一般感染症 複雑性膀胱炎、腎盂腎炎：通常、シプロフロキサシンとして、1回6～10mg/kgを1日3回、1時間かけて点滴静注する。ただし、成人における1回量400mgを超えないこととする。 炭疽：通常、シプロフロキサシンとして、1回10mg/kgを1日2回、1時間かけて点滴静注	新効能、新用量、剤形追加

- ・内容についての詳細な情報又は正確な情報は、添付文書等をご参照下さい。
- ・薬価に関する情報は「官報」でもご確認下さい。
- ・承認に関する情報は「医薬品医療機器情報提供ホームページ」の新薬の承認に関する情報もご参照下さい。
- ・医薬品薬価マスターに関する情報は「診療報酬情報提供サービス」をご参照下さい。
- ・医薬品コードに関する情報は「薬価基準収載医薬品コード表(MEDIS-DC提供)」をご参照下さい。